

## 2011 ゼミ代表者勉強会 活動報告書

# ISFJ Inter-University Seminar for the Future of Japan

部署 事業企画部

文責 森本琢磨

作成日 7月8日

### 【開催日時】

2011年7月3日(日)

10:30~16:30

### 【会場】

明治大学駿河台キャンパス リバティータワー6階1064教室

### 【参加者】

午前の部：35名

午後の部：21名

### 【企画概要】

論文作成やそのための研究に取り組む前の最後のイベントになってしまうため、政策論文を通じ「日本の将来像を描く」という観点を持っていただき、また、ISFJをともに作り上げていく存在である参加者の皆様と運営委員で意識を共有するということを目指しました。さらに、テーマ設定・分科会分けについて御説明できる最後の機会でありましたので、前回の説明会での説明だけでは不安が残ること、また、6/28にテーマが発表されることなどから、今年度の変更点について御説明させていただき、参加者の皆様に御理解していただくことを趣旨としました。

### 【具体的内容】

- ・広報部部长挨拶 ISFJの理念について
- ・説明会 年間スケジュール・テーマ設定・求められている論文像・政策合宿
- ・ゲスト講演 地方分権/参加者からの視点
- ・ディスカッション ゲスト講演について/ISFJについて

### 【総評】

今回のゼミ代表者勉強会では、午前中の説明会では、今年度のテーマ設定などについての

変更点、また、求められている論文像についてゼミ代表者の方々に深いご理解をいただきました。更に、午後の部では、松下政経塾所長の金子一也様をお招きし、地方分権体制による意義・将来性について御公演いただき、「日本の将来像を描く」ことについての指針を示していただきました。また、昨年 ISFJ2010 参加者である堀口瑞生様より、昨年度の参加経験についてお話いただき、参加者の皆様に論文を書くことに対し、より具体的イメージを掴んでいただきました。最後のディスカッションでは、運営委員も参加し、講演を参考に「日本の将来像を描く」ことについて、また、ISFJ そのものについて議論しました。参加者の皆様の不安を解消し、運営委員との意識を共有することも出来たと考えております。